

バイオリンの音色とついでに

9月30日、月見の里学遊館で親子ふれあいワークショップが行われ、30組の親子約70人が参加しました。バイオリニストの奥村愛さんが、楽器の紹介や曲の説明などを交えながら演奏。子どもたちは、知っている曲が

流れると、手拍子をしたり歌を歌ったりして音楽を楽しんでいました。途中からは、チェロの演奏も加わり参加した皆さんは、バイオリンとチェロとピアノが奏でる美しいハーモニーに聞き入っていました。



未来の自分くつきりと

市内の中学校では、将来の進路を考へ、参考にするための職場体験に取り組んでいます。

9月21・25・28日の5日間にわたり、袋井南中学校2年生145人が市内内外の商店や事業所、公共施設など約40箇所で開催されました。

生徒たちは、販売や製造、保育など様々な職業に分かれて、未来の仕事体験。生徒たちは、働くことの難しさや大切さを学び、働くこととはどういうことなのか汗を流しながら感じました。



お囃子響く秋祭り はやし

10月5、7日、12、14日に市内各所で五穀豊穣を祝う秋祭りが行われ、130を越える山車や屋台が威勢よく引き回されました。
稚児流鏑馬やおひつ投げなど伝統的な行事が行われたり、趣向を凝らした

出し物が行われたりして、盛り上がりました。
地域ごとにいろいろな歴史や文化が感じられ、太鼓や笛の祭ばやしに活気あふれる声がこだましていました。



エネルギーの大切さを学ぶ

10月16日、袋井西小学校の4年生83人がエネルギーや環境問題について専門家に学ぶ出前授業を受けました。
全体講義を受けた後、クラスごとにエコマップを作ったり、身近な電化製品がどれくらいエネルギーを消費するか調べたり、二酸化炭素の排出を抑え

るために、自分たちに何ができるかを考えたりしました。
エコマップ作りでは、エネルギーを作る施設と使う施設のカードを模造紙にはり、理想のまちづくりに挑戦。環境に優しいまちについて真剣に考え、限りあるエネルギーの大切さを学びました。

